

公 表 日

平成30年10月23日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度 筑後川中流右岸圏域土砂移動実態調査業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成30年10月23日
契約業者名	(株) パスコ
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵3-5-2
契約金額	40,996,800円(税込み)
予定価格	41,061,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県朝倉市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年10月24日
履行期間(至)	平成31年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度筑後川中流右岸圏域土砂移動実態調査業務
2. 履行場所 福岡県朝倉市
3. 契約の相手方 住所：福岡県博多区東比恵3丁目5番2号
会社名：株式会社 パスコ 福岡支店
電話：092-451-3522
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、平成29年7月九州北部豪雨により多数の崩壊等が発生した筑後川右岸地域において、洪水期後の地形状況を航空レーザ測量により把握し、既往調査結果との比較により豪雨前後から今洪水期までの土砂変動状況を解析し、筑後川での大規模土砂移動対策等の基礎資料とするものである。

- 2) 業務の内容

- ・ 航空レーザ測量
- ・ 土砂移動実態調査

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「九州北部豪雨後の筑後川右岸地域における今後の土砂移動による筑後川への影響を航空レーザ測量結果を用いて検討する上での留意点」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長